

南月寒小学校 スタンドアード

<p>あさ とうこう とき 朝・登校の時</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>登校時刻（8時15分～8時25分）をまもりましょう。</u> ・忘れ物をして、取りにもどりません。（事故にあいやすいので）先生に相談しましょう。 ・<u>元気よくあいさつ</u>をしましょう。 ・手洗い・トイレ・水飲みなどの用事をすませ、<u>教室で静かに読書</u>をしたり、<u>朝の活動</u>をしたりしましょう。
<p>げんかん 玄関</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・くつのでろ、体についた雪は、外で落としてから入ります。 ・戸はいつも閉めるようにしましょう。 ・かさは、かさ立てに入れましょう。 ・くつ箱は、いつもきれいにし、上段に上ぐつ、下段に外ぐつを置きます。 ・雨がっぱは、玄関で脱いで、水気を飛ばしてから入ろう。
<p>ろうか 廊下</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>右側を静かに歩きましょう。</u> ・階段は、<u>安全に気を付けて移動</u>しましょう。 ・お客様にあったら、<u>あいさつ</u>をしましょう。
<p>しょくいんしつ 職員室</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員室に入るときはドアをノックし「学年・学級・名前」を言ってから先生へ要件を伝えましょう。 ・勝手に中に入らないようにしましょう。
<p>トイレ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・用事のないときには、トイレに入らないようにしましょう。 ・<u>きれいに使いましょ。</u> ・トイレの中で遊ぶのはやめましょう。 ・トイレの掃除用工具箱は、あけないようにしましょう。
<p>みずのば 水飲み場</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもハンカチを身につけましょう。 ・使ったら、蛇口を下に向けましょう。 ・外から帰ってきた後や給食の前、掃除の後には、<u>石けんでしっかりと手を洗いましょ。</u>
<p>あそび 遊び</p> 	<p>(1) 外遊び</p> <p>◎<u>グラウンドへ出て、元気に遊びましょ。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「<u>グラウンド遊びのきまり</u>」を守りましょ。 ・チャイムが鳴ったら教室に入ります。 ・玄関では、低学年を優先しましょ。 ・学校の前の坂は危険なので、走らないでください。 ・必ず体育帽子をかぶってから外に出ましょ。

	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日は水分をしっかりととりながら遊びましょう。 <p>(2) 中遊び</p> <p>◎<u>体育館で元気に遊びましょう。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室ですごす時は、<u>工夫して静かに</u>すごしましょう。 ・外で遊べない日は（冬期間や雨の日）トランプやウノを使ってもいいですが、<u>自分でしっかり管理</u>しましょう。 ・<u>特別教室・水飲み場・廊下・階段などで遊びません。</u>
<p>ももの 持ち物</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち物には、<u>必ず名前</u>をつけましょう。 ・<u>学習に関係のないものは持ってきません。</u> (遊びのきまりで認められたものはよいです。) ・決められた学習用具だけを筆入れに入れましょう。 □けずった鉛筆5～6本（2B～HB） □けしゴム（白くて四角いもの） □ネームペン1本 □ペン（赤・青）※赤青鉛筆でも可 □15センチ定規（透明で2つに折れないもの） ・<u>落とし物は、先生にとどけましょう。</u>
<p>ほうかご 放課後</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>自転車は、自転車置き場に並べて置きましょう。</u> ・学校の前の坂は、<u>自転車に乗ったまま通るのは禁止</u>です。 ・子どもだけでお店に買いものに行かないようにしましょう。 ・<u>用事のない時はすぐに下校</u>しましょう。
<p>そのほか</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>ていねいな言葉づかい</u>を心がけましょう。 ・グラウンドの芝生はふまないで過ごしましょう。 ・廊下ですごす時は、<u>通る人の迷惑にならないようにして、静かに</u>すごしましょう。 ・子どもだけで、<u>帰りの会が終わるまで帰ることはできません。</u>どうしても帰らなければならない場合（病気やケガ、家庭の用事等）は、<u>家庭に連絡し、迎えに来てもらいます。</u> ・クロームブックを持ち帰るときは、<u>袋に入れて、水に濡れないようにして大切に持ち帰り</u>ましょう。 ・携帯電話、スマホ、お金など<u>学習に必要なものは持ってくる</u>ないようにしましょう。 <p>→理由があって持ってくる場合は、<u>許可申請書</u>が必要です。</p>